IMAGENICS

MULTISIGNAL MATRIX SWITCHER

MS-802
MS-803

取扱説明書

お買い上げ頂きありがとうございます

MS-802 は、映像・音声（ステレオ） 8 入力 2 出力（2分配）のマトリックススイッチャーです。
MS-803 は、映像・音声（ステレオ） 8 入力 3 出力（2分配）のマトリックススイッチャーです。
映像入力は、アナログRGB 信号が4 系統、VIDEO（NTSCコンポジットビデオ）信号が 4 系統です。アナログRGB信号は入力されたものをそのまま出力し、VIDEO信号はアナログRGB 信号に変換して出力します※。
※アナログRGB信号の解像度変換は行いません
この取扱説明書には安全にお使いいただくための重要な注意事項と、製品の取り扱い方法を記しています。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にご使用ください。
この取扱説明書は、保証書とともにいつでも見られるところに必ず保管してください。

JAPANESE　Rev 2.40

安全にお使いいただくために

本機は、安全に十分配慮して設計されています。しかし、誤った使い方をすると火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

絵表示について

この取扱説明書には、安全にお使いいただくためのさまざまな絵表示をしてあります。
その表示を無視して、誤った取り扱いをする事によって生じる内容を次のように区分しています。
内容をよく理解してからお読みください。

	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性がある事を示しています。	⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が怪我をしたり物的な損害を負う可能性がある事を示しています。

絵表示の意味(絵表示の一例です)

	注意（警告を含む）を促すものです。例えば は「感電注意」を示しています。
	禁止行為を示すものです。例えば は「分解禁止」を示しています。
●	行為を強制したり指示したりするものです。例えば は「プラグを抜くこと」を示しています。

⚠警告

本機は日本国内専用です。交流１００Ｖ、５０Ｈｚ･６０Ｈｚの電源でご使用ください。指定以外の電源を使用すると、火災の原因になることがあります。交流２００Ｖ系の電源でご使用になられる場合は、当社営業窓口にご相談ください。	
電源コードを傷つけないでください。電源コードを加工したり、傷つけたり、重いものをのせたり、引っ張ったりしないで下さい。また、熱器具に近づけたり加熱したりしないで下さい。火災や感電の原因となることがあります。万一電源コードが傷んだら、当社サービス窓口に修理をご依頼ください。	
内部に水や異物を入れないでください。火災や感電の原因となることがあります。万一、水や異物が入ったときは、すぐに本体の電源スイッチを切り電源プラグをコンセントから抜き、当社サービス窓口にご相談ください。	
本機から煙や異音がでる、異臭がするなどの異常な状態で使用を続けると、火災や感電の原因になることがあります。異常が発生したら直ちに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて当社サービス窓口にご相談ください。	
雷が鳴りだしたら、電源プラグに触れないでください。 感電の原因となることがあります。	
直射日光の当たる場所や、湿気、ほこり、油煙、湯気の多い場所には置かないでください。 上記のような場所に置くと、火災や感電の原因になることがあります。	
通風孔をふさがないでください。他の機器や壁、家具、ラック面との間にはすき間をあけてください。布などをかけたり、じゅうたんやふとんなど柔らかい物の上に置いたりして、通風孔をふさがないでください。放熱をよくするため、他の機器との間は少し離してください。ラックなどに入れる場合は本機とラック面、他の機器との間にすき間をあけてください。過熱して火災や感電の原因になることがあります。	

⚠注意	
安定した場所に設置してください。ぐらついた台の上や傾いたところなどに置くと、落下によりけがの原因になることがあります。	
長期間の使用において内部にほこりがたまると、火災や感電の原因となることがありますので定期的に内部の清掃をすることをお勧めします。当社サービス窓口にご相談ください。	
本機をご使用の際は、使用温湿度範囲をお守りください。保存される場合は保存温湿度範囲を守って保存してください。	
電源プラグの抜き差しはプラグの部分を持って行ってください。電源プラグを抜くときはコードを引っ張らずに、プラグの部分を持って抜き差ししてください。コードが傷つき火災や感電の原因になることがあります。	
濡れた手で電源プラグにさわらないでください。 感電の原因になることがあります。	
定期的に電源プラグのチェックをしてください。 電源コンセントにプラグを長期間差し込んだままにしておくと、その間にほこりやゴミがたまってきます。さらに空気中の水分などを吸湿すると、電気が流れやすくなるため(トラッキング現象)プラグやコンセントが炭化し、ときには発火の原因になることがあります。事故を防ぐため定期的に電源プラグがしっかりささっているか、ほこりがついていないかなどを点検してください。	
移動させるとき、長時間使わないときは電源プラグを抜いてください。 電源プラグを差し込んだまま移動させると、電源コードが傷つき、火災や感電の原因になることがあります。長期間使用しないときは安全のため、電源プラグをコンセントから抜いてください。差し込んだままにしていると火災の原因となることがあります。	
お手入れのときは、電源プラグを抜いてください。 電源プラグを差し込んだままお手入れすると、感電の原因になることがあります。	
万一、強制空冷用電動ファンが停止した場合は、直ちに使用を止め、当社のサービスを受けてください。内部が異常加熱し故障や火災の原因となる場合があります。	
分解、改造などをしないでください。感電の原因となることがあります。内部の点検や修理は当社のサービス窓口にご依頼ください。	

正常な使用状態で本機に故障が発生した場合は、当社は本機の保証書に定められた条件に従って修理いたします。但し、本機の故障、誤動作、不具合、あるいは停電などの外部要因により通信、録画、再生などにおいて利用の機会を逸したために生じた損害などの付随的損失の補償につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

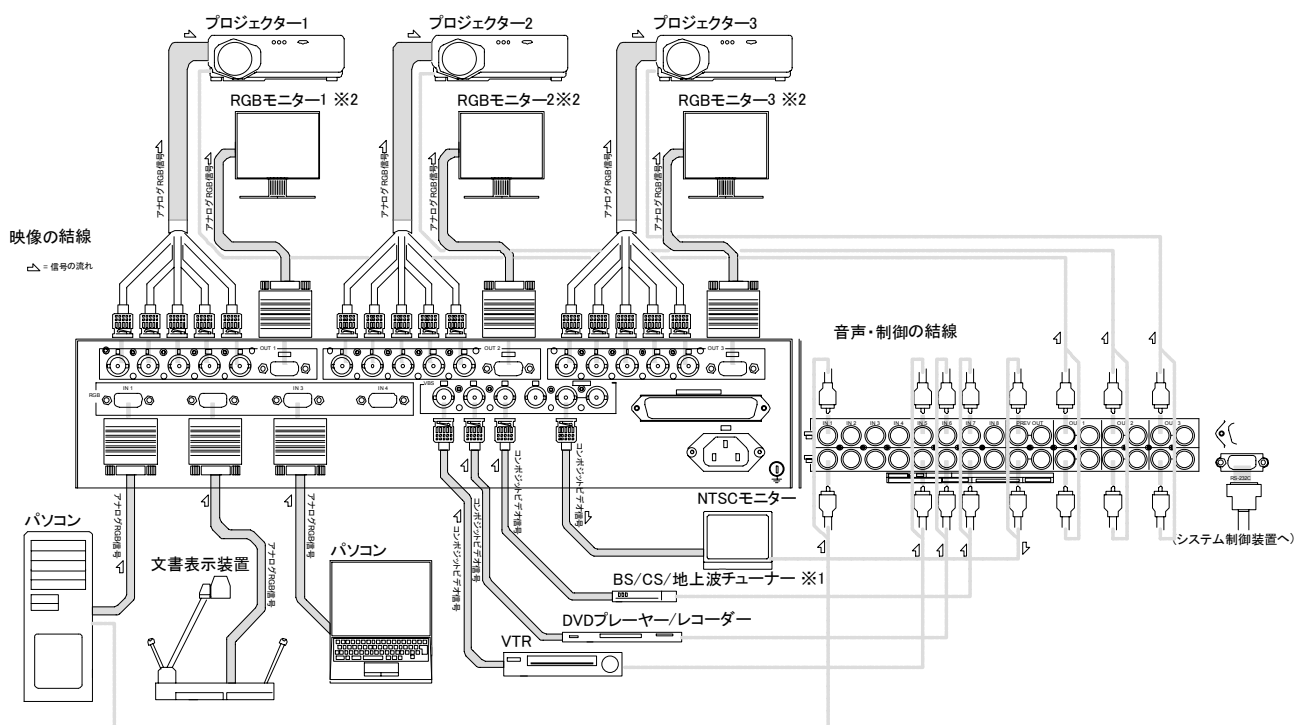
目次

同梱品	
取扱説明書	1 式
保証書	1 部
電源コード(国内専用 2P-3S)	1 本
EIA ラックマウントアングル	1 組

1　主な特長

- **アナログ RGB 信号を 4 系統、NTSC コンポジット信号を 4 系統入力可能**（ステレオ音声同時切替）
- **RGB、ビデオ・プレビュ出力共、2 分配出力を装備**
- **ビデオ(NTSC コンポジット)信号は VESA 準拠の XGA または WXGA、SXGA に変換して出力**
  NTSC コンポジット信号 4 系統はアップコンバートされ VESA 準拠の RGB 信号で出力します。※
  ※RGB 入力信号の解像度変換は行いません。
- **ビデオ変換回路に 10 ビット A/D・3 次元 YC 分離回路を搭載**
- **豊富なプロセス調整項目を搭載**
  コントラスト、ブライトネス、クロマ、ヒュー(色相)、シャープネス、ガンマの各調整が可能です。
- **テストパターン出力装備**
  カラバー・ステップの複合パターンを用意しました。
- **TBC 搭載**
- **豊富な機能と多入力を 2U サイズで実現**
- **無音・ファンレス、低消費電力設計**

2　初期設定

(1)　接続例(MS-803)

※　1 プロジェクターなどの出力側機器が信号に対応した仕様であれば、BS/CS/地上チューナーからのコンポーネント映像は、R、G、B に各 Pr(Cr)、Y、Pb(Cb)を接続することで対応できます。ただし、RGB とコンポーネントの違いをプロジェクターの外部制御等の手段によりプロジェクターに、その都度伝える必要があります。
※　2 出力 RGB 信号の BNC と D-Sub は分配出力です。BNC と D-Sub を異なる解像度や画面設定で出力させることはできません。

注意 RGB 信号入力は D-Sub 端子を採用しています。長距離の接続には別売の変換ケーブルを経由して BNC ケーブルで結線してください。

(2)　内部・画面の設定

最初の設定は次の手順で行なってください。

画面の設定1

SCREEN設定を接続ディスプレイの仕様にあわせてください。

画面の設定2

接続ディスプレイに合わせて、、解像度の設定を行なってください。

画面の設定−表示装置側

接続ディスプレイの画面調整を行なってください。
テストパターン出力が可能です。

(3)　初期設定トラブルシュート

No.	症状	対策
1	画面がでない	電源ランプが点灯し前面パネルが操作できる場合、INPUT SELECT を 5 ～8 に選択した状態で、テストパターン(TESTP を参照 ☞ P21)を出力し、出力の系統が正しいか調べてください。
2	パソコンの RGB 画面は出るが、アップコンバート画面がでない	RGB 入力を BNC ケーブルで接続した場合、HV 同期の相互誤接続が考えられます。この場合、RGB 入力側で HV 相互誤接続、本機 RGB 出力側で HV を相互誤接続すると、RGB 入力のみ正常に出力される現象が発生します。ケーブルを正しい結線につなぎ直してください。
3	INPUT1～4 のパソコン画面と 5～8 の画面のサイズが違う	パソコン画面とアップコンバート画面それぞれ、接続したディスプレイで画面の調整を行なってください。
4	ノートパソコンを持込でつないだが、映らない	RGB コネクタ(VGA コネクタ)をパソコン起動後に接続しても、パソコンの機種により信号が出ない場合があります。このようなときは、パソコンを再起動してください。
5	オンスクリーンメニューがでない	オンスクリーンメニューは 1 出力のみに表示されます。対応する出力のメニューは点滅しています。また、各入力 5～8 でないとオンスクリーンメニューは表示しません。VIDEO PREVIEW 出力ではメニューは表示できません。
5	通信ができない	RS-232C / RS-422A の通信フォーマット(参照 ☞ P22)を確認してください。

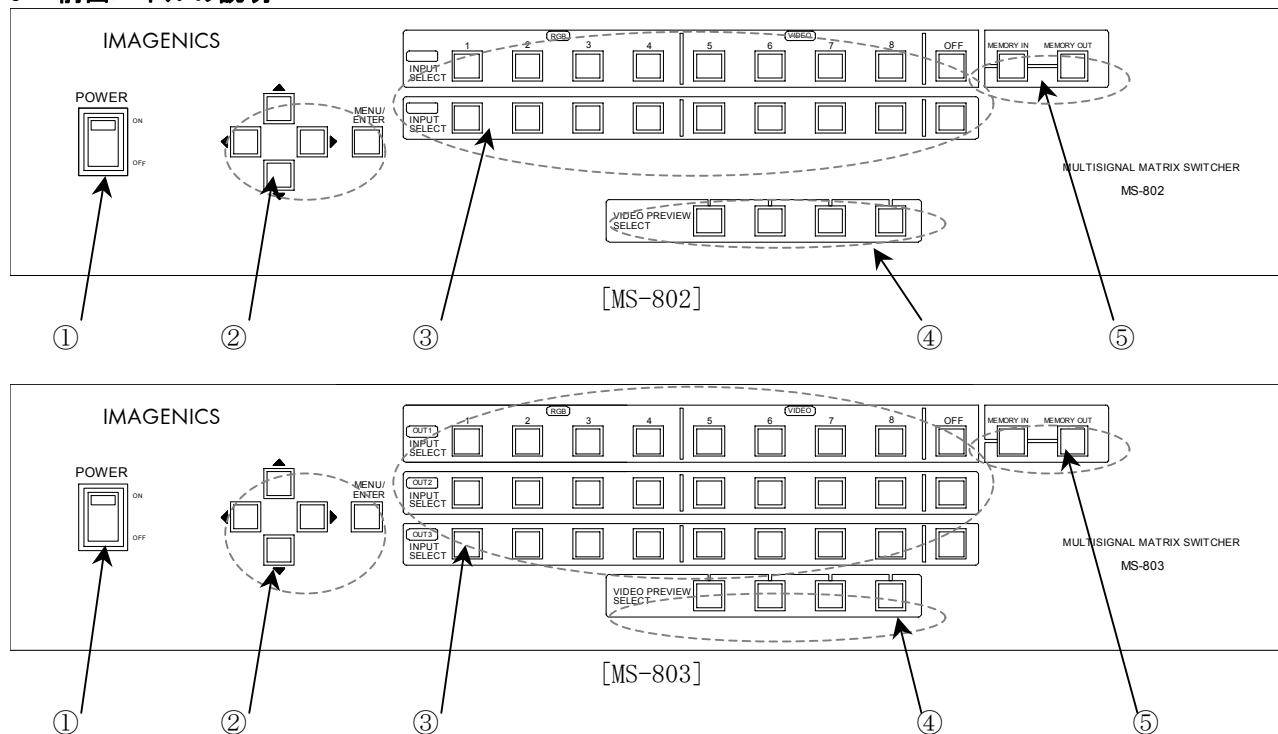
上記のような対策で解決しない場合は、当社まで御相談ください。

3 前面パネルの説明

［MS-802］

①　②　③　④　⑤

［MS-803］

①　②　③　④　⑤

① 電源ランプ　（POWER）

電源コードをさし、このスイッチをONにすることにより、電源表示（緑のランプ）が点灯し電源が入ります。

注意 **電源投入後③および④の選択スイッチが点灯するまでは機器内のイニシャライズ時間です。この間(一部を除く)前面の操作、および外部制御は無効となります。**

② メニュー操作スイッチ　(MENU/ENTER)

オンスクリーンディスプレイ操作用のスイッチです。

③ RGB出力用入力選択スイッチ　(INPUT SELECT)

RGB出力用の入力選択スイッチです。

④ VIDEOプレビュ出力用入力選択スイッチ　(VIDEO PREVIEW SELECT)

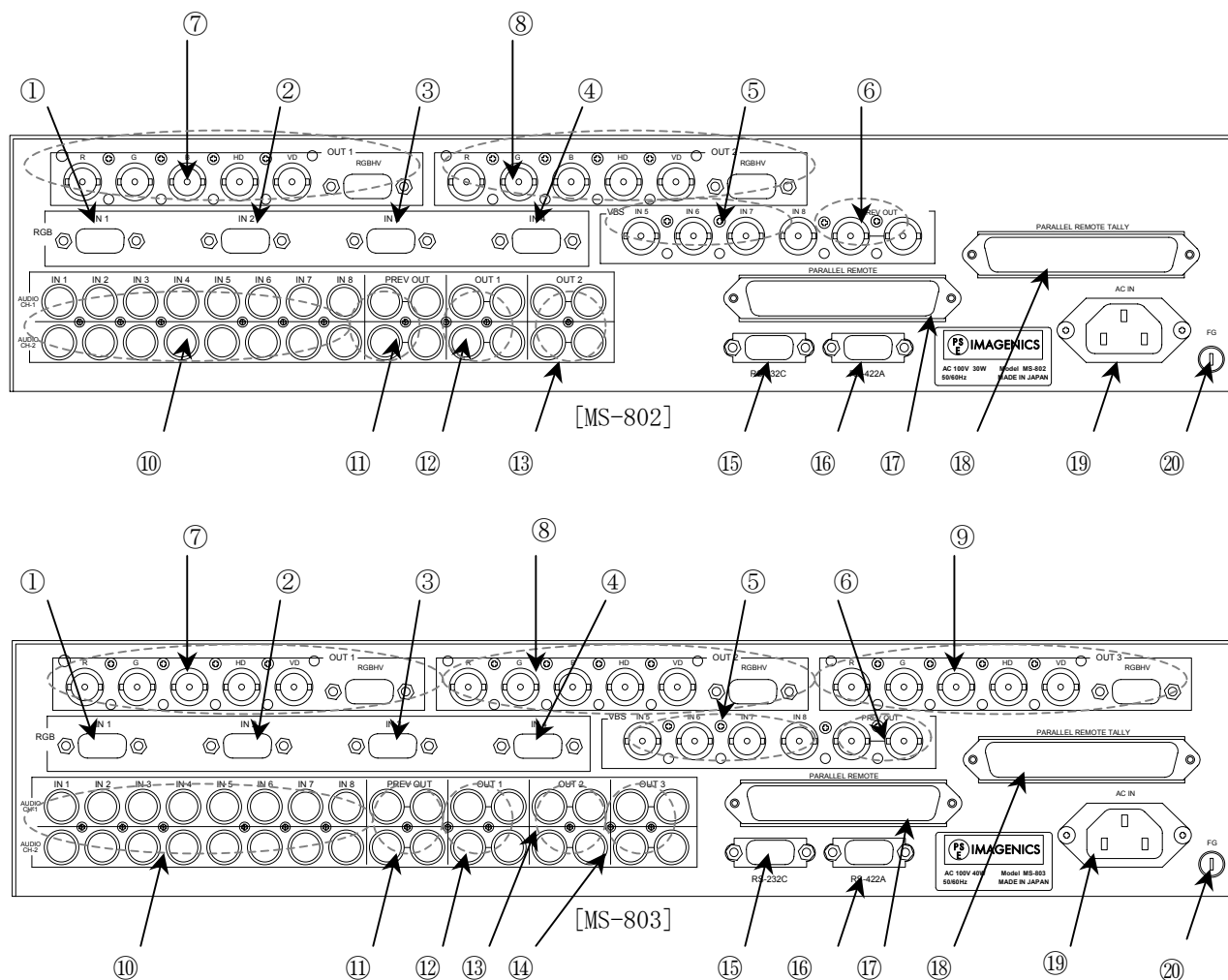
VIDEOプレビュ出力用の入力選択スイッチです。

⑤ メモリイン、メモリアウトスイッチ　(MEMORY IN , MEMORY OUT)

MEMOY IN を選択した後、OUT1 INPUT SELECT と共用のスイッチM1～M8 を選択することで、現在のクロスポイントのパターンを記憶させることができます。MEMORY OUT を選択した後、OUT1 INPUT SELECT と共用のスイッチM1～M8 を選択することで、MEMORY IN で記憶したクロスポイントのパターンを呼び出すことができます。

4　後面パネルの説明

［MS-802］

［MS-803］

① **RGB 入力端子 1 （RGB IN 1） <形状通称：ミニ D-Sub15 ピン・メス>**
RGB 入力端子です。パソコン等からのアナログ RGB 信号を接続します。

② **RGB 入力端子 2 （RGB IN 2） <形状通称：ミニ D-Sub15 ピン・メス>**
RGB 入力端子です。パソコン等からのアナログ RGB 信号を接続します。

③ **RGB 入力端子 3 （RGB IN 3） <形状通称：ミニ D-Sub15 ピン・メス>**
RGB 入力端子です。パソコン等からのアナログ RGB 信号を接続します。

④ **RGB 入力端子 4 （RGB IN 4） <形状通称：ミニ D-Sub15 ピン・メス>**
RGB 入力端子です。パソコン等からのアナログ RGB 信号を接続します。

⑤ **VIDEO 入力 5～8 （VIDEO IN 5 ～ IN 8） <形状通称：BNC・メス>**
VIDEO 入力端子です。NTSC コンポジット信号を接続します。

⑥ **VIDEO プレビュ出力 （PREVIEW OUT） <形状通称：BNC・メス>**
VIDEO のプレビュ（２分配）出力端子です。コンポジット信号のモニターに接続します。

⑦ **RGB 出力 1 （OUT 1） <形状通称：BNC・メス、ミニ D-Sub15 ピン・メス>**
RGB 出力端子です。2 分配出力です。

⑧ **RGB 出力 2 （OUT 2） <形状通称：BNC・メス、ミニ D-Sub15 ピン・メス>**
RGB 出力端子です。2 分配出力です。

⑨ **RGB 出力 3 （OUT 3） <形状通称：BNC・メス、ミニ D-Sub15 ピン・メス>**
RGB 出力端子です。2 分配出力です。

⑩ **音声入力端子 1～8 （AUDIO IN 1 ～ 8） <形状通称：RCA・メス>**
音声入力端子 1～8 です。上段が CH-1、下段が CH-2 です。1～4 は映像 RGB 入力 1～4 と連動、5～8 は映像 VIDEO 入力 5～8 とそれぞれ連動します。

⑪ **音声プレビュ端子 （AUDIO PREVIW OUT） <形状通称：RCA・メス>**

VIDEO プレビュ映像出力と連動用の音声(2 分配)出力です（入力 5 から 8 に対応)。

⑫ **音声出力端子 OUT 1 （AUDIO OUT 1）　<形状通称：RCA・メス>**
音声(2 分配)出力端子です。

⑬ **音声出力端子 OUT 2 （AUDIO OUT 2）　<形状通称：RCA・メス>**
音声(2 分配)出力端子です。

⑭ **音声出力端子 OUT 3 （AUDIO OUT 3）　<形状通称：RCA・メス>**
音声(2 分配)出力端子です。

⑮ **RS-232C 端子 （RS-232C）　<形状通称：D-Sub9 ピン・オス>**
RS-232C の外部制御端子です。

⑯ **RS-422A 端子 （RS-422A）　<形状通称：D-Sub9 ピン・メス>**
RS-422A の外部制御端子です。

⑰ **パラレルリモート端子 （PARALLEL REMOTE）　<形状通称：アンフェノール 参照 ☞ P25>**
接点制御入力です。

⑱ **パラレルリモートタリー端子 （PARALLEL REMOTE TALLY）　<形状通称:アンフェノール 参照 ☞ P25>**
パラレルリモートのタリー出力です。

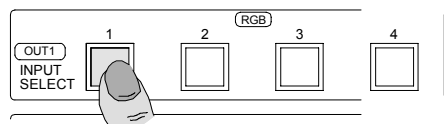
⑲ **AC 入力端子 （AC IN）**
AC 100 V (50 Hz / 60 Hz)に接続します。付属の AC コードを差し込んでください。

⑳ **FG 端子 （FG）**
フレームグランド端子です。

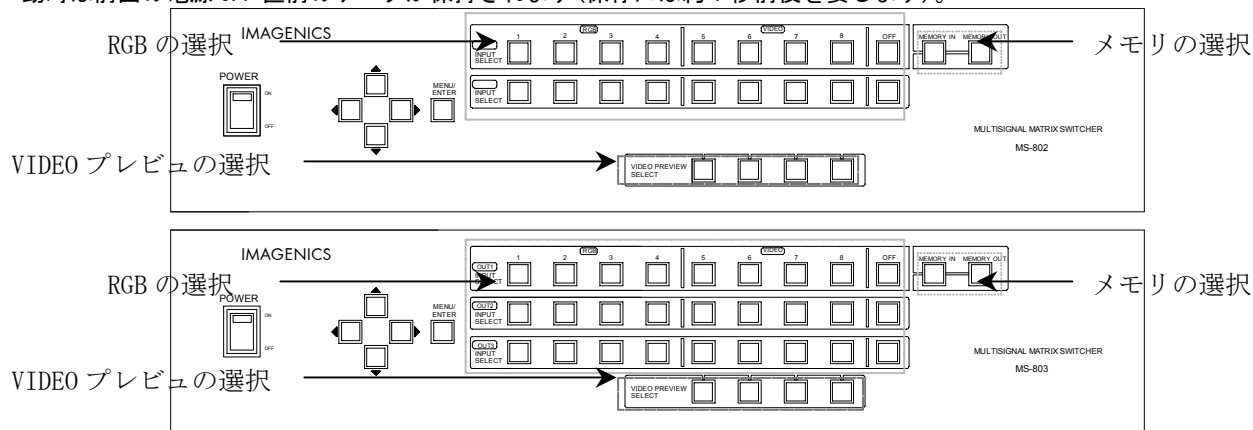
このFG 端子で接地してください。

5　操作方法　–基本編–

(1)　RGB の選択

クロスポイントの選択は出力から見た入力の番号を直接選択します。OUT 1（または 2または 3）INPUT SELECT の 1 から 4 の入力は、RGB 信号の入力選択スイッチで、後面パネル RGB 1 から RGB 4 に対応します。5 から 8 は内部で変換=アップコンバートされるビデオ信号の入力選択スイッチで、後面パネルの VIDEO IN 5 から IN 8 に対応します。

(2)　VIDEO プレビュの選択

VIDEO PREVIEW SELECT の 4 つのスイッチは、後面パネル VIDEO の PREVIEW OUT 選択スイッチです。後面パネルの VIDEO IN 5 から IN 8 が選択 5 から 8 に対応します。

選択スイッチの状態（クロスポイント）は操作が終わってから約 1 秒前後に不揮発メモリに記憶されます。次回起動時は前回の電源 OFF 直前のデータが保持されます（保存には約 1 秒前後を要します）。

(3)　メモリの選択

(3)–1. MEMORY IN – **現在のクロスポイントパターンを記憶させたいとき**

① MEMORY IN を選択します。（ MEMORY IN のランプが点灯します。）
② メモリ番地 M1 ～ M8 から任意の番地を選択します。メモリ番地は OUT1 INPUT SELECT と共用しています。
③ ②の選択が完了すると MEMORY IN のランプは消灯します。

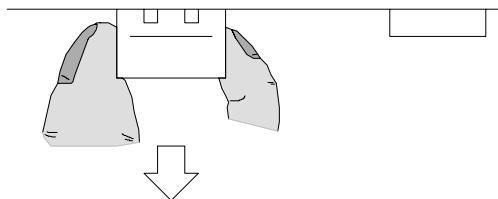
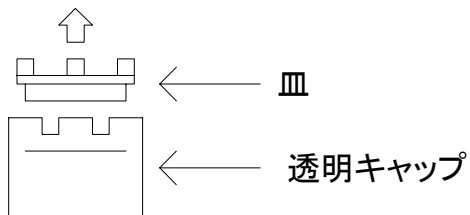
(3)–2. MEMORY OUT – **記憶させたクロスポイントパターンを呼び出し現在に反映させたいとき**

① MEMORY OUT を選択します。（ MEMORY OUT のランプが点灯します。）
② メモリ番地 M1 ～ M8 からクロスポイントパターンを選択します。メモリ番地は OUT1 INPUT SELECT と共用しています。
③ ②の選択が完了すると MEMORY OUT のランプは消灯します。

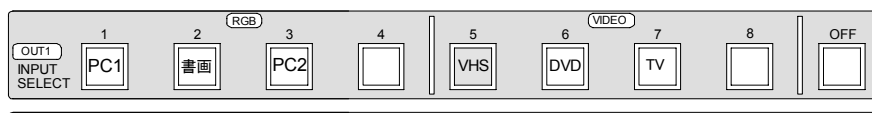
メモリ選択時(MEMORY IN または MEMORY OUT のランプが点灯中)は通常の入力選択として動作しないので御注意ください。

(4)　スイッチの名称付けについて

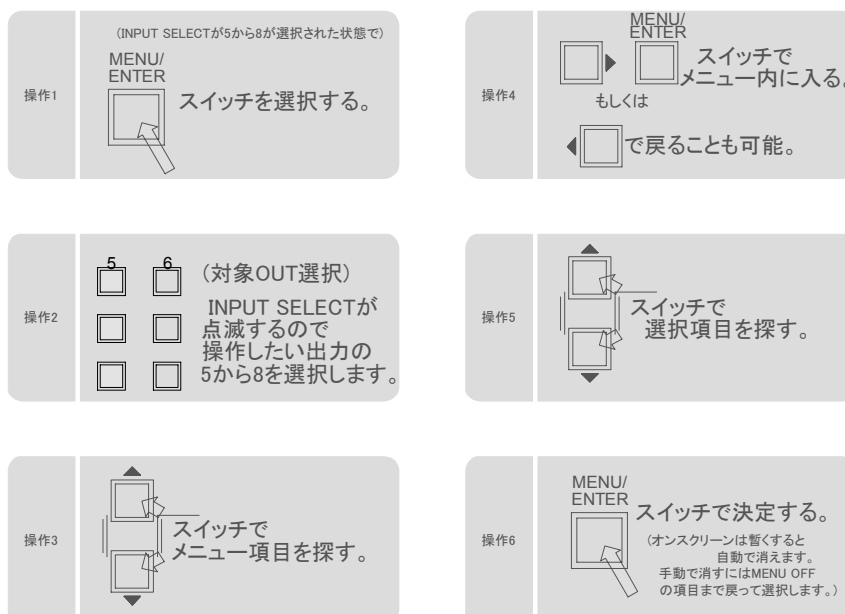
前面パネルスイッチに名称を付けることができます。次の手順で行なってください。

i　スイッチ表面の透明キャップを、図のように手前に引出し取り外してください。

ii　透明キャップ内側の皿をピンセット等で外します。

iii　皿を外した透明キャップ内側に(6mm 角の)紙やフイルムの名称の印字物を置きます。

iv　皿をキャップに戻します。

v　透明キャップを前面パネルに取付けて完了です。

6 操作方法 -メニュー編-

(1) オンスクリーンメニューの操作、L1 メニュー

次の手順を行ないます。基本的に ▶ 方向スイッチで深層メニューへ進み、 ◀ 方向スイッチで戻ります。▲ ▼ 方向スイッチで選択候補を見ることができ、MENU/ENTER で設定を完了します。

最初に次のメニューが現れます。メニュー操作中は操作対象の出力のみの **INPUT SELECT** 5～8 のスイッチが点滅します。**※操作 2 の対象出力は暫く操作しないと自動でキャンセルされます。**

MENU ▽ △
MENU OFF

メニューを終了するにはこの表示で MENU/ENTER スイッチを選択するか、メニューの任意の位置で ◀ 方向スイッチを長押ししてください(OUT POSI メニューを除く)。
L1 メニューの一覧は次の通りです。

No.	表示	内容	対出力
	MENU OFF	オンスクリーンメニュー表示を終了します。	
1	SCREEN[S]	出力表示アスペクト比の設定です。接続する表示装置のアスペクト比によって 4:3 か 16:9 かを決定します。	出力ごと
2	RESO[R]	解像度の設定です。XGA、WXGA、SXGA、SXGASQ(SXGA の 4:3 拡大)が選択可能です。	出力ごと
3	BORDER[B]	信号切替時の表示領域を表す線の明るさを変更できます。	出力ごと
4	PROCESS[P]	プロセス調整です。コントラスト、ブライト、カラー、ヒュー(色相)、シャープネス、ガンマが調整できます。	出力ごと
5	KEYLOCK[L]	キーロックの設定です。メニューに対してか、全てに対してか、または OFF (キーロックなし) かを設定します。	単一
6	REMOTE[RM]	リモート(RS-232C、RS-422A)の設定です。	単一
7	OTHERS[O]	その他の設定です。	☞ P17
8	MCLEAR[M]	工場設定の項目です。	単一
9	INFO[I]	この機器の状態をみることができます。	
10	OUT POSI[X]	出力同期に対する映像位置の微調整です。	出力ごと

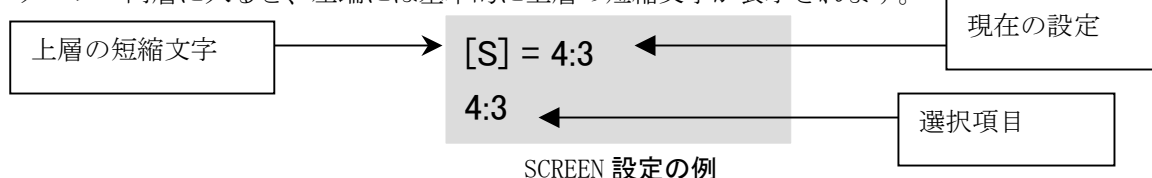
※[]は、各メニュー内層に入った際の短縮文字を表します。

各設定値及びクロスポイントは操作が終わってから約 1 秒前後に不揮発メモリに記憶され、電源を切ってからもデータを保持します。

注意 各メニューの設定値はクロスポイントの入力選択に関わらず常に 1 つのデータしか保持しません。従って入力ごとにプロセス値を変更する等ということは、本機器ではできません。

注意 対象となる出力ごとにメニューが表示され出力ごとに設定する形式となっています。例えば全て解像度を SXGA に変えたい場合等は、各出力ごとにメニューを表示させて設定する必要があります。但し、KEYLOCK や REMOTE など出力に依存しない設定は、どの出力のオンスクリーンで設定を行なっても共通に設定されます。

メニュー内層に入ると、左端には基本的に上層の短縮文字が表示されます。

SCREEN 設定の例

以降の操作

(2) SCREEN (スクリーン)の設定

この項目で表示のアスペクト比を決定します。接続する表示装置(液晶モニター、プロジェクター、PDP 等)が 4:3 のアスペクト比の場合 4:3 に設定、ワイドスクリーンの場合は 16:9 に設定します。次項目の RESO 設定が WXGA1、WXGA2 の場合は常に 16:9 で動作します。

表示	内容	工場設定	補足事項
4:3	表示装置を 4:3 として動作します。	●	表示装置がワイドではない場合
16:9	表示装置を 16:9 として動作します		表示装置がワイド型の場合
BACK	選択せずに戻ります。		

(3) RESO (解像度)の設定

解像度の設定を行ないます。

表示	内容	工場設定	補足事項
XGA	INPUT 5～8 のアップコンバート映像が XGA(1024x768)の解像度で出力します。	●	
WXGA1	INPUT 5～8 のアップコンバート映像が XGA(1280x768)の解像度で出力します。		
WXGA2	INPUT 5～8 のアップコンバート映像が XGA(1360x768)の解像度で出力します。		
SXGA	INPUT 5～8 のアップコンバート映像が、SXGA(1280x1024)の解像度で出力、但し入力をアスペクト比は保持され、1280 x 960 の映像に上下にブランク(黒帯)がある映像となります。		
SXGASQ	INPUT 5～8 のアップコンバート映像が、SXGA(1280x1024)の解像度で出力、入力アスペクト比は 5:4 に伸張され画面いっぱいに表示されます。		

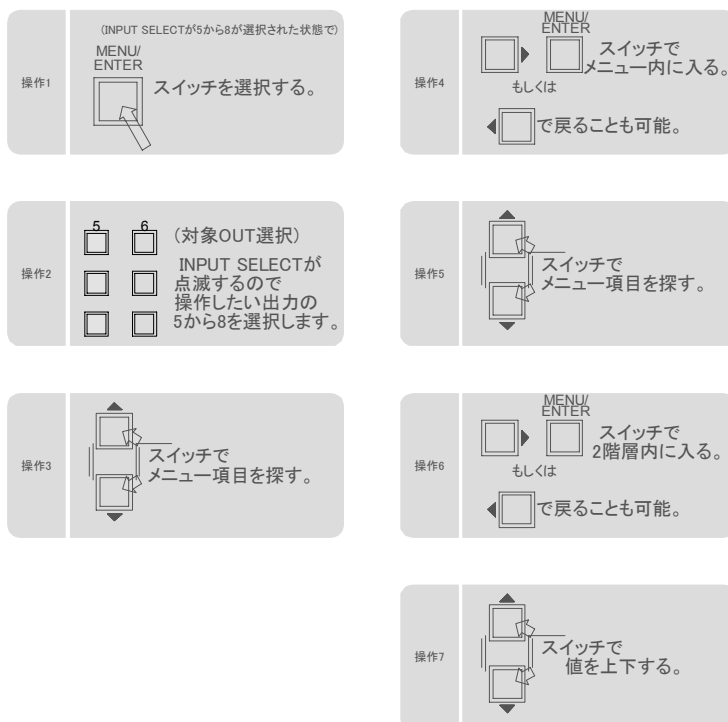
(4) BORDER (ボーダー)レベルの設定

ボーダー=信号切替時の表示領域を表す線 のレベル設定です。この項目は◀ 方向スイッチによる、キャンセル時にも設定が即時反映されます。

表示	内容	工場設定	補足事項
-31 ～ +31	-31 でボーダー表示なしとなり、+31 で最大になります。	0	

注意 0 より低い値で設定した場合、画面領域を自動認識するプロジェクター等では、画面取込位置の誤動作を起こす可能性があります。

注意 SXGA のブランク、レターボックス等のブランク(黒帯)部分も切替時このボーダー色となります。

以降の操作

(5) PROCESS (プロセス)調整

プロセス調整には次の項目があります。この項目は◀ 方向スイッチによる、キャンセル時にも設定が即時反映されます。

表示	内容	工場設定	補足事項
CONTRAST	コントラスト(輝度レベル)の調整です。	0	-31 ～ +31 ステップ調整可能です。
BRIGHTNESS	ブライト(セットアップレベル)の調整です。	0	-31 ～ +31 ステップ調整可能です。
COLOR	カラー(色)レベルの調整です。	0	-31 ～ +31 ステップ調整可能です。
HUE	ヒュー(色相)の調整です。	0	-31 ～ +31 ステップ調整可能です。
SHARPNESS	シャープネスの調整です。	0	-31 ～ +31 ステップ調整可能です。
GAMMA	ガンマ補正の調整です。	0	-7 ～ +7 ステップ調整可能です。
BACK	選択せず戻ります。		

各調整には次の階層へと進んで値を決定します。

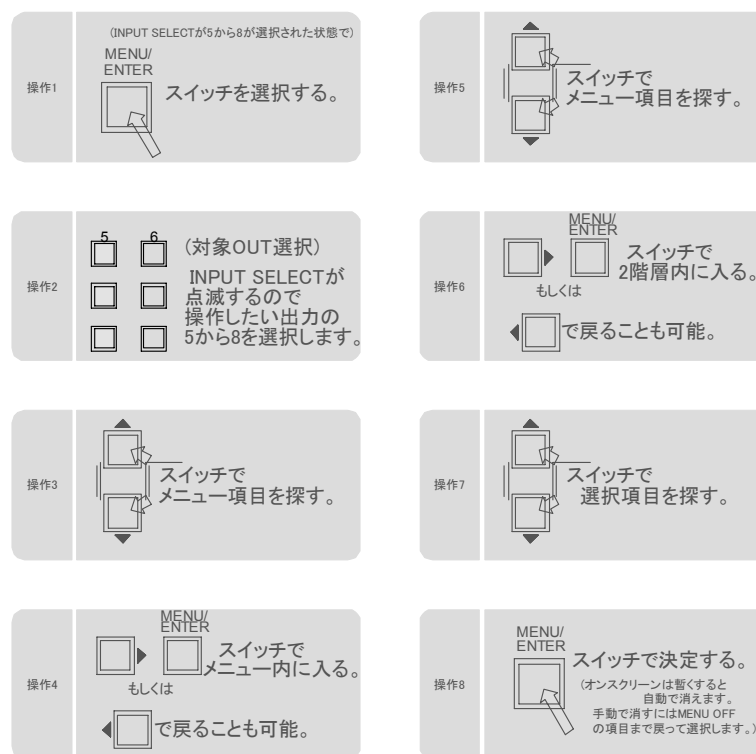
以降の操作

(6)　KEYLOCK（キーロック)の設定

キーロックの設定を行ないます。

表示	内容	工場設定	補足事項
OFF	キーロック動作を行いません。	●	
MENU	メニュー操作のみキーロック動作を行います。		
ALL	全ての前面パネル操作のキーロック動作を行ないます。		
BACK	選択せずに戻ります。		

キーロックを動作させるには、この項目の設定を MENU か ALL に設定し、メニューを戻すか、一旦電源を切・入してメニュー非表示の状態にします。メニュー非表示の状態から MENU/ENTER スイッチを長押しすると、キーロックに入り数秒間 MENU/ENTER スイッチが点滅します。キーロック中にロックしたスイッチを操作すると、数秒間 MENU/ENTER スイッチが点滅します。
キーロックを解除したいときは、 MENU/ENTER スイッチを長押しします。

以降の操作

(7)　REMOTE（リモート)の設定

リモートの設定は「RS-232C または RS-422A のコマンドの確認表示」の項目があります。

表示	内容	工場設定	補足事項
MONITOR[M]	ON でオンスクリーンに RS-232C または RS-422A のコマンド受信を表示します。	OFF	オンスクリーン上でコマンド受信時”*”文字が表示されます。
BACK	選択せずに戻ります。		

最初の階層で上段には現在の設定が確認でき、下段に選択項目が表示されます。各項目には階層を 1 つ進んで選択します。

(8) OTHERS (その他)の設定

その他の設定には次の項目があります。

表示	内容	工場設定	対出力	補足事項
ID-1[ID]	入力信号の ID-1 を読取る設定(OFF で読取らず)です。	ON	出力ごと	ON のまま使用してください。
ASPECT[A]	アスペクト変換のマニュアル設定です。	AUTO	出力ごと	AUTO のまま使用してください。
CREV[C]	肌色補正(ON=で肌色補正 ON)の設定です。	OFF	出力ごと	
NR[NR]	ノイズリダクションの設定です。	OFF	出力ごと	NR の OFF、Lo、Hi の段階が設定できます。
TESTP[TP]	内蔵の複合テストパターン(ON でテストパターン発生)です。	OFF	出力ごと	INPUT5～8 を選択してください。
BACKCOLOR[BC]	入力無信号時のカラー表示の設定です。	BLUE	出力ごと	
OFFTIME[OT]	RGB 間と RGB-VIDEO 間での切替時間の設定です。	MID	単一	
OVERSCAN[OVS]	オーバースキャンの設定です。	7.5 %	出力ごと	
BACK	選択せずに戻ります。			

最初の階層で上段には現在の設定が確認でき、下段に選択項目が表示されます。各項目には階層を１つ進んで選択します。

OTHERS(その他)設定での各項目の詳細について説明します。

(8)-1 ID-1

ID-1 は入力信号に重畳されたワイド識別情報を検出して、自動で画面の縮小拡大=リサイズを行なうものです。この設定を OFF にすると入力の ID-1 重畳信号が無視され、ID-1 によるリサイズが行なわれません。通常は ON のままお使いください。

(8)-2 ASPECT

上記 ID-1 を OFF にした状態で強制的にリサイズをさせることが可能となります。L1 メニュー設定 SCREEN によって動作が異なります。通常は AUTO のままお使いください。

L1 メニュー	項目	内容	補足
SCREEN = 4:3 のとき	AUTO	ID-1 = ON と組合わせて最適なリサイズを行ないます。	入力が 16:9 系の場合 LB に、4:3 系の場合 SQ に自動切替
	LB	強制的に LB(レターボックス)表示にリサイズします。	ID-1 = OFF が条件
	SQ	強制的に SQ(スクイーズ = いっぱいに表示)表示します。	ID-1 = OFF が条件
SCREEN = 16:9 のとき	AUTO	ID-1 = ON と組合わせて最適なリサイズを行ないます。	入力が 16:9 系の場合 SQ に、4:3 系の場合 SBM に自動切替
	SBM	強制的に SBM(サイドバーモジュール = 左右両端を黒帯にして画面を縦長に圧縮します。	ID-1 = OFF が条件
	SQ	強制的に SQ(スクイーズ = 画面いっぱいに表示)表示します。	ID-1 = OFF が条件

(8)-3 CREV

肌色補正を行ないます。この設定を ON にすると肌色が自然に近い色に補正されます。

(8)-4 NR

NR=ノイズ・リダクションを行ないます。この NR を Lo または Hi で NR が有効となります。元々画質の良い素材に NR をかけると、かえって画質を損ねる場合があるので御注意ください。

(8)-5 TESTP

内蔵テストパターンを発生します。表示装置の画面調整用としてご使用いただけます。このテストパターンは内蔵アップコンバータの設定解像度で出力します。上下がカラバーで中央 1/3 が 10 段階の階段波形となっています。階段左がペデスタルレベルで右が白 100%レベルです。

テストパターンを使用する上で次の注意が必要です。

① INPUT1～4、または OFF にすると通常の切替となりテストパターンが出ません。

② テストパターンの設定はメモリに記憶され再びメニューで解除しない限り、INPUT5～8 の RGB 映像はテストパターン画面となります。テストパターン使用後は設定を OFF に戻してお使いください。

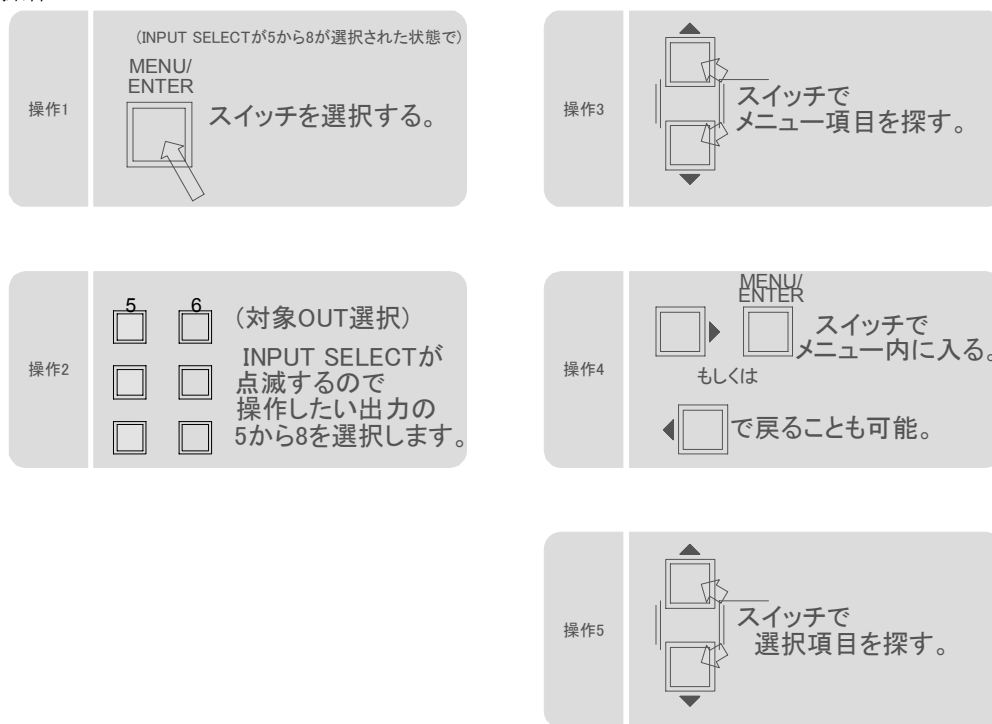
③ INPUT5～8 の入力を切替えたり、信号が断続するとテストパターンの画面が乱れる場合があります。
④ L1 メニューBORDER(ボーダー)レベル(☞ P14)を下げていると接続機器によっては画面の取込ができない場合があるので、テストパターン発生時の BORDER は工場設定=0 にしてください。

(8)-6　BACKCOLOR
INPUT5～8 の選択で入力が無信号のときの画面色が、設定できます。BLUE、GREEN、RED、BLACK、GRAY、PC1、PC2、PC3 が設定できます。PC1、PC2、PC3 はパソコンデスクトップ風の色です。

(8)-7　OFFTIME
入力切替時間が設定できます。MID、SLOW、FAST、から選択できます。VIDEO 入力間切替のみ MID、FAST 設定では機能せず、SLOW 設定時だけ機能します。工場設定は MID でほぼ最適な時間です。SLOW の場合は切替りが遅くなります。FAST 設定では切替時間が早くなりますが、接続するディスプレイ機器によっては誤動作を起こす可能性があるので御注意ください。

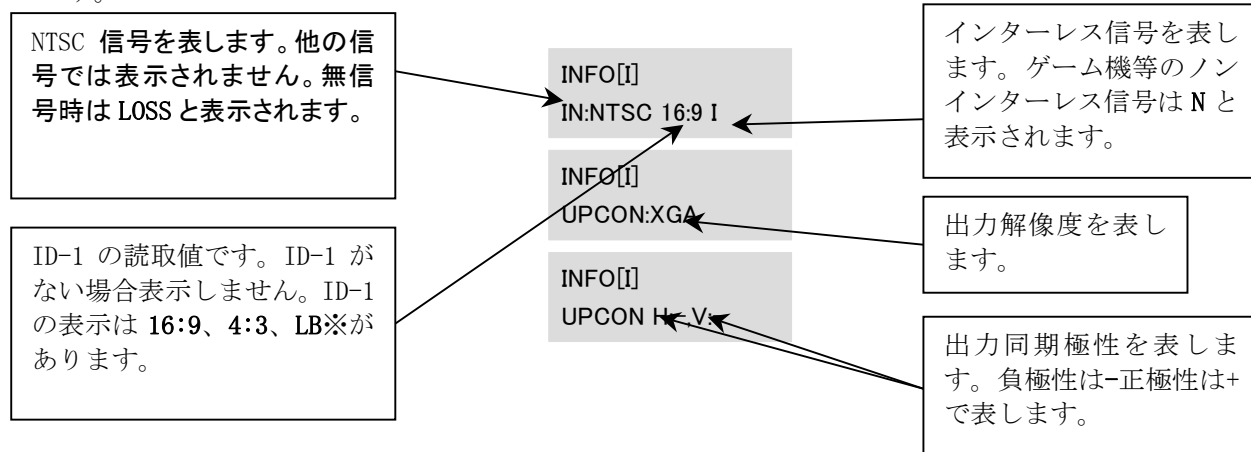
後段に当社製 RGB フレームシンクロナイザ RS シリーズを接続し、シームレス機能を使用する場合は設定を FAST にしてください。(入力 5～8 での VIDEO 間切換はシームレス化できません。)

(8)-8　OVERSCAN
オーバースキャンの設定です。0%、5 %、7.5 %、10 %が設定できます。通常は工場設定のままお使いください。

以降の操作

(9)　MCLEAR(工場設定)
各設定、クロスポイントを工場設定に戻すことができます。

表示	内容	補足事項
SETTING	メニューで設定した各設定のみ工場設定にします。	
ALL	メニューの設定、クロスポイントを工場設定にします。	
BACK	選択せずに戻る	

(10) INFO(機器情報)

内蔵アップコンバータの情報の表示をします。▼ ▲スイッチで 3 つ表示項目をみることができます。

※LB はレターボックス信号を意味します。レターボックス信号では 4:3 信号と同じ扱いとなります。

(11) OUT POSI(映像位置微調整)

出力同期に対する映像位置を微調整できます。調整可能なものは 5〜8 のアップコンバート映像のみで H 方向-15〜+15、V 方向-1〜+1 ステップで調整できます。この項目は殆どの場合、調整する必要はありません。しかし高度な画面位置調整を行なおうとする時に有効です。アップコンバートの同期対映像位置をずらすことにより、RGB 信号側の同期処理で生じる同期の遅れを吸収することができます。このメニュー項目は、◀ 方向スイッチによるメニューの戻りは無効で、 MENU/ENTER スイッチで決定し完了します。

注意 この調整を行なう前に、まず最初に RGB 選択時と VIDEO 選択時の双方でディスプレイ側の画面調整をおこなってください。

(12) メニュー一覧

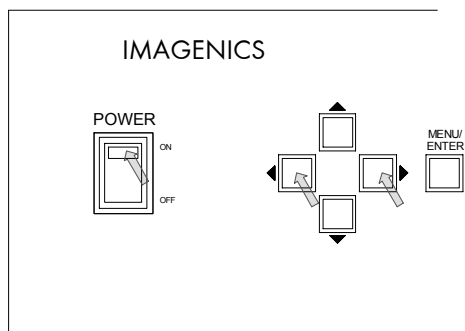
L1メニュー
SCREEN
接続ディスプレイのアスペクト比
RESO
出力解像度
BORDER
ボーダー(境界線)のレベル
PROCESS
プロセス調整
CONTRAST
BRIGHTNESS
COLOR
HUE
SHARPNESS
GAMMA
KEYLOCK
キーロックのON/OFF、条件
REMOTE
リモート設定
MONITOR
OTHERS
その他の設定
ID-1
ASPECT
CREV
NR
TESTP
BACKCOLOR
OFFTIME
OVERSCAN
MCLEAR
メモリークリア(工場設定)
SETTING
ALL
INFO
機器情報
OUT POSI
映像位置微調整

7　特殊操作

以下のメニューコマンドは、通常で操作する他に、特殊な操作方法により直接そのメニューにジャンプすることが出来ます。オンスクリーンは出力 1 にのみ出力されます。反映は全出力が対象となります。

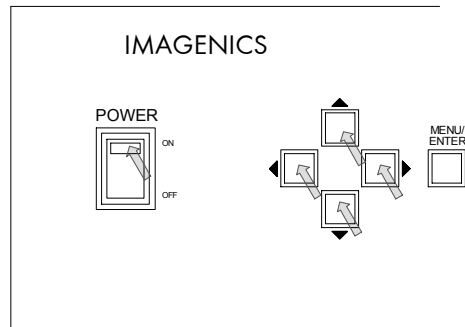
(1)　テストパターン発生(全出力)

電源 OFF の状態から、◀ ▶スイッチを同時に押しながら電源スイッチを投入します。前面の INPUT SELECT のランプが点灯するまで◀ ▶スイッチを押し続けます。INPUT SELECT のランプが点灯したら放してください。

オンスクリーンメニューの OTHERS　TESTP のところまでメニューが進みます。同時に◀ ▶スイッチのランプが点滅します。MENU/ENTERスイッチでテストパターンが実行されます。スイッチのランプが点滅している間の約 10 秒間選択可能で、そのあとは通常動作となります。

テストパターンは INPUT SELECT が 5 ～8 のとき有効です。テストパターンは電源を切っても保持されます。

(2)　工場設定

電源 OFF の状態から、▲ ◀ ▶ ▼スイッチを同時に押しながら電源スイッチを投入します。前面の INPUT SELECT のランプが点灯するまで▲ ◀ ▶ ▼スイッチを押し続けます。INPUT SELECT のランプが点灯したら放してください。

オンスクリーンメニューの MEMORY CLEAR　ALL のところまでメニューが進みます。同時に▲ ◀ ▶ ▼スイッチのランプが点滅します。MENU/ENTERスイッチで工場設定 ALL が実行されます。スイッチのランプが点滅している間の約 10 秒間選択可能で、そのあとは通常動作となります。

8　RS-232C/422A シリアルリモート（外部制御）

MS-802 ・MS-803 の通信方式、切替方式、送信条件

項目	内容
コマンド形式	イメージニクス通信方式 B
切替方式	映像・音声(2ch)連動型
コード送出の条件	・　ホストからの「データリード」があったとき ・　RS-422A 動作時のソフトフロー時
返却時間	200 mS 以内（当機端末点で、「データリード」コマンドがホストから送出完了(リターン受信)後、末尾 CR が返却されるまでの保証値)
補足事項	・　映像・音声の非連動動作(独立切替)はできません。 ・　入力切替とコード送出を連動させるには、ホストからの一定間隔の「データリード」によるコマンド要求が必要です。

RS-232C / RS-422A の通信フォーマット

項目	内容
パリティチェック	無し
データビット長	8 ビット
ストップビット長	1 ビット
フロー制御	RS-232C ： RTS / CTS ハードフロー RS-422A ： X パラメータソフトフロー
通信方式	全二重
通信速度	9600 bits/s
補足事項	・　MS-802 の場合 OUTPUT3 が VIDEO PREVIEW OUT に相当します。 ・　MS-803 の場合 OUTPUT4 が VIDEO PREVIEW OUT に相当します。 ・　VIDEO PREVIEW OUT への入力 1～4、OFF コマンドは存在しないため送られても無視されます。

コントロールコード表(☞ P23)に従い、INPUT DATA と OUTPUT DATA をカンマ(,)で区切り、最後にキャリッジ・リターンを付けます。

[INPUT DATA] [,] [OUTPUT DATA] [リターン]

INPUT DATA は 1(又は 001)～8(又は 008)、OUTPUT DATA は 1(又は 001)～8(又は 008)とします。

ー例ー　INPUT 1 を OUTPUT 1 にセットする

HEX	31h	2Ch	31h	0Dh
ASCII	1	,	1	⏎

8-1　複数のクロスポイントを切り替える場合

クロスポイント 1 とクロスポイント 2 をセミコロンでつなぎます。

[INPUT DATA] [,] [OUTPUT DATA] [;] [INPUT DATA] [,] [OUTPUT DATA] [リターン]

ー例ークロスポイント 1・・・・・INPUT 5　OUTPUT 1
クロスポイント 2・・・・・INPUT 4　OUTPUT 2
にセットする。

HEX	35h	2Ch	31h	3Bh	34h	2Ch	32h	0Dh
ASCII	5	,	1	;	4	,	2	⏎

8-2　メモリー操作

コマンドとメモリー番号の間をカンマで区切り、キャリッジ・リターンを付けます。

○ メモリー記憶

MEMORY IN | , | メモリー番号 | リターン

HEX	73h	2Ch	31h〜38h	0Dh
ASCII	s	,	1〜8	⏎

○メモリー読み出し

MEMORY OUT | , | メモリー番号 | リターン

HEX	74h	2Ch	31h〜38h	0Dh
ASCII	t	,	1〜8	⏎

8-3　データリード

データリードは、スイッチャーのクロスポイントの情報をコンピュータに返します。

DATA READ | .リターン..

HEX	77h	0Dh
ASCII	w	⏎

1個所のクロスポイントデータは3桁の数字で表します。

MS-802

OUT1 の INPUT 番号 | ; | OUT2 の INPUT 番号 | ; | VIDEO PREVIEW の INPUT 番号 | リターン

MS-803

OUT1 の INPUT 番号 | ; | OUT2 の INPUT 番号 | ; | OUT3 の INPUT 番号 | ; | VIDEO PREVIEW の INPUT 番号 | リターン

― 返却値の例(MS-803) ―

HEX	30h	30h	35h	3Bh	30h	30h	35h	3Bh	30h	30h	35h	3Bh
ASCII	0	0	5	;	0	0	5	;	0	0	5	;

30h	30h	35h	0Dh
0	0	5	⏎

(すべて IN 5 だった場合)尚、OFF の場合は 000 で表示されます。

9　コントロールコード表

MS-802

SELECT	ASCIIコード	HEXコード	SELECT	ASCIIコード	HEXコード
INPUT 1	1	31h	OUTPUT 1	1	31h
INPUT 2	2	32h	OUTPUT 2	2	32h
INPUT 3	3	33h	OUTPUT 3	3	33h
INPUT 4	4	34h	[補足] INPUT 1 〜 4 は後面RGB IN 1 〜 4 INPUT 5 〜 8 は後面VIDEO IN 5 〜 8 OUPUT 1〜2 = OUT 1〜2 OUPUT 3 = VIDEO PREVIEW OUT		
INPUT 5	5	35h			
INPUT 6	6	36h			
INPUT 7	7	37h			
INPUT 8	8	38h			
INPUT OFF	q	71h	OUTPUT ALL	r	72h
MEMORY IN	s	73h	MEMORY OUT	t	74h
DATA READ	w	77h	カンマ	,	2Ch
セミコロン	;	3Bh	リターン	⏎	0Dh

（コントロールコード表続き）

MS-803

SELECT	ASCIIコード	HEXコード	SELECT	ASCIIコード	HEXコード
INPUT 1	1	31h	OUTPUT 1	1	31h
INPUT 2	2	32h	OUTPUT 2	2	32h
INPUT 3	3	33h	OUTPUT 3	3	33h
INPUT 4	4	34h	OUTPUT 4	4	34h
INPUT 5	5	35h	[補足] INPUT 1 ～ 4 は後面RGB IN 1 ～ 4 INPUT 5 ～ 8 は後面VIDEO IN 5 ～ 8 OUPUT 1～3 = OUT 1～3 OUPUT 4 = VIDEO PREVIEW OUT		
INPUT 6	6	36h			
INPUT 7	7	37h			
INPUT 8	8	38h			
INPUT OFF	q	71h	OUTPUT ALL	r	72h
MEMORY IN	s	73h	MEMORY OUT	t	74h
DATA READ	w	77h	カンマ	,	2Ch
セミコロン	;	3Bh	リターン	⏎	0Dh

10 RS-232C 用ケーブルの結線

　コンピュータ/制御装置との RS-232C ケーブルは、全結線ストレートケーブルをご使用ください。コネクタは、D-Sub 9 ピン・オス座を使用しています。

MS-802,MS-803 D-Sub 9ピン・オス 端子番号	信号名		コンピュータ/制御装置 D-Sub 9ピンの場合 端子番号	信号名	コンピュータ/制御装置 D-Sub 25 ピンの場合 端子番号	
1		---	1			
2	TXD(送信データ)	---	2	RXD(受信データ)	3	RXD（受信データ）
3	RXD(受信データ)	---	3	TXD(送信データ)	2	TXD（送信データ）
4	DSR(デタセットレディ)	---	4	DTR(データ端末レディ)	20	DTR(データ端末レディ)
5	GND（信号グランド)	---	5	GND（信号グランド)	7	GND（信号グランド)
6	DTR(データ端末レディ)	---	6	DSR（デタセットレディ)	6	DSR(デタセットレディ)
7	CTS（送信可)	---	7	RTS（送信要求)	4	RTS（送信要求)
8	RTS（送信要求)	---	8	CTS（送信可)	5	CTS（送信可)
9		---	9			

11 RS-422A 用ケーブルの結線

　コンピュータ/制御装置との RS-422A ケーブルは全結線ストレートケーブルをご使用ください。コネクタは、D-Sub 9 ピン・メス座を使用しています。

MS-802,MS-803 D-Sub 9ピン・メス 端子番号	信号名		コンピュータ/制御装置 D-Sub 9ピンの場合 端子番号	信号名
1	FG(フレームグランド)	---	1	FG(フレームグランド)
2	RXD-(受信データ、負論理)	---	2	TXD-(送信データ、負論理)
3	TXD+(送信データ、正論理)	---	3	RXD+(受信データ、正論理)
4	GND(信号グランド)	---	4	GND(信号グランド)
5	NC(未接続)	---	5	NC(未接続)
6	GND(信号グランド)	---	6	GND(信号グランド)
7	RXD+(受信データ、正論理)	---	7	TXD+(送信データ、正論理)
8	TXD-(送信データ、負論理)	---	8	RXD-(受信データ、負論理)
9	FG(フレームグランド)	---	9	FG(フレームグランド)

12 パラレルリモート（外部制御）

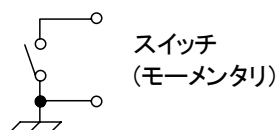
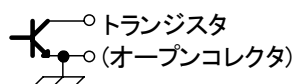
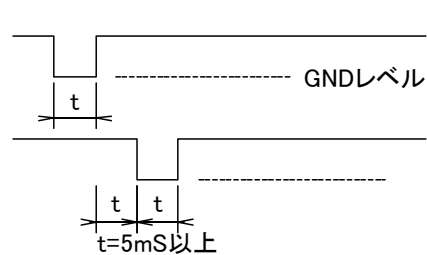
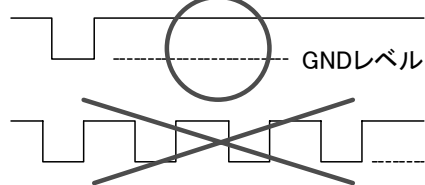
後面パラレルリモートは下記の通りです。
ピン配置図　アンフェノール 50 ピンコネクタ

適合プラグ	
メーカー	型名
第一電子工業株式会社	57-30500

PARALLEL REMOTE			
信号名	ピン番号	ピン番号	信号名
OUT1 INSEL 1	1	26	OUT1 INSEL 2
OUT1 INSEL 3	2	27	OUT1 INSEL 4
OUT1 INSEL 5	3	28	OUT1 INSEL 6
OUT1 INSEL 7	4	29	OUT1 INSEL 8
OUT1 INSEL OFF	5	30	
OUT2 INSEL 1	6	31	OUT2 INSEL 2
OUT2 INSEL 3	7	32	OUT2 INSEL 4
OUT2 INSEL 5	8	33	OUT2 INSEL 6
OUT2 INSEL 7	9	34	OUT2 INSEL 8
OUT2 INSEL OFF	10	35	
OUT3 INSEL 1	*11*	*36*	*OUT3 INSEL 2*
OUT3 INSEL 3	*12*	*37*	*OUT3 INSEL 4*
OUT3 INSEL 5	*13*	*38*	*OUT3 INSEL 6*
OUT3 INSEL 7	*14*	*39*	*OUT3 INSEL 8*
OUT3 INSEL OFF	*15*	*40*	
VIDEO PREVIEW SEL 5	16	41	VIDEO PREVIEW SEL 6
VIDEO PREVIEW SEL 7	17	42	VIDEO PREVIEW SEL 8
MEMORY IN	18	43	MEMORY OUT
DISCONNECT	19	44	DISCONNECT
DISCONNECT	20	45	DISCONNECT
NC	21	46	NC
NC	22	47	NC
NC	23	48	NC
NC	24	49	NC
NC	25	50	GND

PARALLEL REMOTE TALLY			
信号名	ピン番号	ピン番号	信号名
OUT1 INSEL 1 TALLY	1	26	OUT1 INSEL 2 TALLY
OUT1 INSEL 3 TALLY	2	27	OUT1 INSEL 4 TALLY
OUT1 INSEL 5 TALLY	3	28	OUT1 INSEL 6 TALLY
OUT1 INSEL 7 TALLY	4	29	OUT1 INSEL 8 TALLY
OUT1 INSEL OFF TALLY	5	30	
OUT2 INSEL 1 TALLY	6	31	OUT2 INSEL 2 TALLY
OUT2 INSEL 3 TALLY	7	32	OUT2 INSEL 4 TALLY
OUT2 INSEL 5 TALLY	8	33	OUT2 INSEL 6 TALLY
OUT2 INSEL 7 TALLY	9	34	OUT2 INSEL 8 TALLY
OUT2 INSEL OFF TALLY	10	35	
OUT3 INSEL 1 TALLY	*11*	*36*	*OUT3 INSEL 2 TALLY*
OUT3 INSEL 3 TALLY	*12*	*37*	*OUT3 INSEL 4 TALLY*
OUT3 INSEL 5 TALLY	*13*	*38*	*OUT3 INSEL 6 TALLY*
OUT3 INSEL 7 TALLY	*14*	*39*	*OUT3 INSEL 8 TALLY*
OUT3 INSEL OFF TALLY	*15*	*40*	
VIDEO PREVIEW SEL 5 TALLY	16	41	VIDEO PREVIEW SEL 6 TALLY
VIDEO PREVIEW SEL 7 TALLY	17	42	VIDEO PREVIEW SEL 8 TALLY
MEMORY IN TALLY	18	43	MEMORY OUT TALLY
DISCONNECT	19	44	DISCONNECT
DISCONNECT	20	45	DISCONNECT
NC	21	46	NC
NC	22	47	NC
NC	23	48	NC
NC	24	49	NC
+5V	25	50	GND

OUT3 のパラレルリモート及びタリーは MS-803 のみ

11-1　ピン番号 DISCONNECT および NC には何も接続しないでください。
11-2　パラレルリモートのピン番号 1～18、26～43 は接点入力になっており、下記のようなタイミングで、トランジスタのオープンコレクタ又は、モーメンタリのスイッチにてコントロールしてください。
11-3　MEMORY IN / MEMORY OUT は 1 パルスごとにメモリ入出力動作状態開始とメモリ入出力動作状態終了を行なうので図のような連続パルスによる制御は行なわないでください。

MEMONY IN / MEMORY OUT の場合

11-4　パラレルリモート・タリーのピン番号 1～18、26～43 はパラレルリモート接点情報のタリー出力です。タリー出力はオープンコレクタで出力しています。ピン番号 25 の“+5 V”は図のように 500 mA の電流制限スイッチになっておりますので、直接使用するのではなく使用する LED により抵抗を介し電流制限してください。

13 主な仕様 MS-802

項目	仕様
映像信号方式	:アナログRGB信号、VIDEO(NTSCコンポジット) 信号
映像入力	:アナログRGB 信号 0.7 V(p-p) 75 Ω 4 系統 (ミニD-Sub15 ピン) Sync on Green時1.0 V(p-p) VIDEO(NTSCコンポジット)信号 1.0 V(p-p) 75 Ω 4 系統 (BNC)
映像出力	:アナログRGB 信号 0.7 V(p-p) 75 Ω 2 系統 2 分配 (BNC , ミニD-Sub15 ピン) Sync on Green時1.0 V(p-p)
VIDEOプレビュ出力	:VIDEO(NTSCコンポジット)信号 1.0 V(p-p) 75 Ω 1 系統 2 分配 (BNC)
同期信号方式	:水平同期信号(HD)・垂直同期信号(VD)、複合同期信号(CS)、Sync on Green信号
同期入力	:HD(CS) , VD TTL レベル 2.2 kΩ 4 系統 (ミニD-Sub15 ピン)
同期出力	:HD(CS) , VD TTL レベル 75 Ωドライブ 正負極性 2 系統 2 分配 (BNC , ミニD-Sub15 ピン)
映像周波数特性	:VIDEO 60 Hz 〜 10 MHz ±0.5 dB 以内 :RGB DC 〜 100 MHz ±1 dB以内、 180 MHzにて-3 dB 〜 +1.5 dB以内
アップコンバータ機能	
主な搭載機能	:3次元YC分離、TBC機能、動き適応I/P変換、ID-1識別、オンスクリーンによる設定機能
入力信号	:VIDEO(NTSCコンポジット)信号 1.0 V(p-p) 75 Ω 4 系統 (BNC)
映像出力	:アナログRGB 信号 0.7 V(p-p) 75 Ω 2 系統 2 分配 (BNC , ミニD-Sub15 ピン)
同期出力	:HD , VD TTL レベル 75 Ω ドライブ 正負極性 2 系統 2 分配 (BNC , ミニD-Sub15 ピン)
出力解像度	:XGA、WXGA、SXGAから選択
水平解像度	:約450 TV本以上
映像信号遅延時間(VIDEO-RGB)	:67 mS以内
音声信号方式	:アンバランス(不平衡)信号(2チャンネルステレオ)
音声入力	:-10 dBu 50 kΩ ステレオ 8 系統 (RCA ピンジャック)
音声出力	:-10 dBu (10 kΩ 以上負荷時) 150 Ω ステレオ 2 系統 2 分配 (RCA ピンジャック)
音声プレビュ出力	:-10 dBu (10 kΩ 以上負荷時) 150 Ω ステレオ 1 系統 2 分配 (RCA ピンジャック)
音声周波数特性	:40 Hz 〜 50 kHz ±1 dB 以内
音声S/N 比	:90 dB 以上
音声クロストーク	:80 dB 以上
音声歪率	:0.005 %以下
音声最大入力レベル	:+17 dBu
外部制御	:RS-232C (D-Sub9 ピンオス) RS-422A (D-Sub9 ピンメス) パラレル (アンフェノール50 ピン) 2 系統
動作温湿度範囲	:0 ℃ 〜 40 ℃ 20 % RH 〜 90 % RH (ただし結露なき事)
保存温湿度環境	:-20 ℃ 〜 70 ℃ 20 % RH 〜 90 % RH (ただし結露なき事)
電　源	:AC 100 V 50 Hz ・ 60 Hz 使用可能
消費電力	:約 30 W
質　量	:約 5.9 kg
外形寸法	:幅 422 mm 高さ 88 mm 奥行 323 mm (突起物を含まず)
付属品	:ラックマウント金具(EIA 19 型) 1 組、国内専用電源ケーブル(2P-3PS) 1 本

14 主な仕様 MS-803

映像信号方式	:アナログRGB信号、VIDEO(NTSCコンポジット) 信号
映像入力	:アナログRGB 信号 0.7 V(p-p) 75 Ω 4 系統 (ミニD-Sub15 ピン) Sync on Green時1.0 V(p-p) VIDEO(NTSCコンポジット)信号 1.0 V(p-p) 75 Ω 4 系統 (BNC)
映像出力	:アナログRGB 信号 0.7 V(p-p) 75 Ω 3 系統 2 分配 (BNC , ミニD-Sub15 ピン) Sync on Green時1.0 V(p-p)
VIDEOプレビュ出力	:VIDEO(NTSCコンポジット)信号 1.0 V(p-p) 75 Ω 1 系統 2 分配 (BNC)
同期信号方式	:水平同期信号(HD)・垂直同期信号(VD)、複合同期信号(CS)、Sync on Green信号
同期入力	:HD(CS) , VD TTL レベル 2.2 kΩ 4 系統 (ミニD-Sub15 ピン)
同期出力	:HD(CS) , VD TTL レベル 75 Ωドライブ 正負極性 3 系統 2 分配 (BNC , ミニD-Sub15 ピン)
映像周波数特性	:VIDEO 60 Hz 〜 10 MHz ±0.5 dB 以内 :RGB DC 〜 100 MHz ±1 dB以内、 180 MHzにて-3 dB 〜 +1.5 dB以内
アップコンバータ機能	
主な搭載機能	:3次元YC分離、TBC機能、動き適応I/P変換、ID-1識別、オンスクリーンによる設定機能
入力信号	:VIDEO(NTSCコンポジット)信号 1.0 V(p-p) 75 Ω 4 系統 (BNC)
映像出力	:アナログRGB 信号 0.7 V(p-p) 75 Ω 3 系統 2 分配 (BNC , ミニD-Sub15 ピン)
同期出力	:HD , VD TTL レベル 75 Ω ドライブ 正負極性 3 系統 2 分配 (BNC , ミニD-Sub15 ピン)
出力解像度	:XGA、WXGA、SXGAから選択
水平解像度	:約450 TV本以上
映像信号遅延時間(VIDEO-RGB)	:67 mS以内
音声信号方式	:アンバランス(不平衡)信号(2チャンネルステレオ)
音声入力	:-10 dBu 50 kΩ ステレオ 8 系統 (RCA ピンジャック)
音声出力	:-10 dBu (10 kΩ 以上負荷時) 150 Ω ステレオ 3 系統 2 分配 (RCA ピンジャック)
音声プレビュ出力	:-10 dBu (10 kΩ 以上負荷時) 150 Ω ステレオ 1 系統 2 分配 (RCA ピンジャック)
音声周波数特性	:40 Hz 〜 50 kHz ±1 dB 以内
音声S/N 比	:90 dB 以上
音声クロストーク	:80 dB 以上
音声歪率	:0.005 %以下
音声最大入力レベル	:+17 dBu
外部制御	:RS-232C (D-Sub9 ピンオス) RS-422A (D-Sub9 ピンメス) パラレル (アンフェノール50 ピン) 2 系統
動作温湿度範囲	:0 ℃ 〜 40 ℃ 20 % RH 〜 90 % RH (ただし結露なき事)
保存温湿度環境	:-20 ℃ 〜 70 ℃ 20 % RH 〜 90 % RH (ただし結露なき事)
電 源	:AC 100 V 50 Hz ・ 60 Hz 使用可能
消費電力	:約 40 W
質 量	:約 6.0 kg
外形寸法	:幅 422 mm 高さ 88 mm 奥行 323 mm (突起物を含まず)
付属品	:ラックマウント金具(EIA 19 型) 1 組、国内専用電源ケーブル(2P-3PS) 1 本